MS&AD 三井住友海上

News Release

三井住友海上火災保険株式会社
コーポレートコミュニケーション部
〒101-8011　東京都千代田区神田駿河台3-9
☎ 03-3259-3111（代表）
www.ms-ins.com

２０２６年１１月２４日

＜公益財団法人三井住友海上福祉財団＞
２０２６年度「三井住友海上福祉財団奨励賞」および「研究助成」を決定

三井住友海上火災保険株式会社（社長：海山 裕）の社会貢献事業機関である公益財団法人三井住友海上福祉財団※（理事長：柄澤 康喜）は、本日開催する贈呈式で、優れた著作・論文の執筆者に対する表彰として「三井住友海上福祉財団奨励賞」を３名に贈呈します。さらに、交通事故・各種災害の防止等分野と高齢者福祉分野の２分野において、今後の社会への貢献が期待できる研究４４件に対して助成を行います。

今年度は、国内で４７件（６，９７３万円）、海外（タイ、台湾）で８件（５８７万円）の助成・贈呈を決定しました。今年度確定したものを含めた当財団設立以来の助成・贈呈累計は２，４８８件、２７億８，５１６万円となります。

※ 三井住友海上福祉財団ホームページ：https://www.ms-ins.com/welfare/

１．２０２６年度贈呈式の概要

開催日時：２０２６年１１月２４日（火）１５：３０～１８：００
開催場所：住友会館（東京都港区六本木１－６－１　泉ガーデンタワー４２階）
出 席 者：受賞者、研究助成対象者、内閣府、当財団選考委員・役員、友好団体等
記念講演：

交通事故・各種災害の防止等分野	「自動運転の pick up & drop off に関するリスクと可能性」 東京大学モビリティ・イノベーション連携研究機構 特任研究員　長谷川 悠 氏
高齢者福祉分野	「老年医学と老化研究との架け橋を目指して」 東京大学大学院医学系研究科老年病学 教授　小川 純人 氏

２．三井住友海上福祉財団奨励賞

分野	受賞者	論文名
高齢者福祉	国際医療福祉大学 医学部老年病学講座 教授　浦野 友彦 氏	フレイルの現状と進行に関連する栄養･炎症因子および併存疾患
	国立長寿医療研究センター 薬剤部 特命副薬剤部長　溝神 文博 氏	Drug-related pressure ulcers in hospitalised patients: a multicentre retrospective study in Japan identifying high-risk medications and patient characteristics （入院患者における薬剤関連褥瘡:ハイリスク薬と患者特性を同定する日本の多施設後向き研究）
	大阪大学大学院 医学系研究科腎臓内科学 助教　山本 毅士 氏	Pathological mechanisms of kidney disease in ageing （加齢における腎臓病の病態メカニズム）

３．研究助成

分野	助成例（研究課題および代表研究者）
交通事故・各種災害の防止等 （１６件）	夜間交通環境における歩行者の見落し低減を目的とした認知効率型安全衣服設計の研究 甲南女子大学社会学部総合社会学科生活環境学専攻 准教授　小野寺 美和 氏
高齢者福祉 （２８件）	認知機能低下のある人の「空白の期間」を埋める：生産活動と報酬を伴う社会参加の全国実態調査 東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム　研究部長　岡村 毅 氏

以　上